

第 46 回議会報告会 ～テーマ別タウンミーティング～ [企画文教委員会]

開 催 日：令和 6 年 5 月 11 日（土）

場 所：中央公民館 和室

参加人数：11 人（内訳：会場参加者 5 人、議員 6 人）

【テーマ】「男女共同参画について」

《主な意見・内容》

① 男女共同参画から何を想像するか

1. 時代の変化： 肯定的な側面

考え方は昔より良くなっている。

子供達の世代は男女平等が根付いている。

2. 課題と現状： 男女共同参画の不十分さ

職場における男女共同参画は、特に派遣社員において課題が多い。

法律が十分に機能していない。

待遇格差が大きい（非正規社員 7 割が派遣社員、待遇は正規職員と大きく異なる）。

男性も職場環境において十分な改善がなされていない。

市の職員における育児休業取得体制は少しずつ改善されているものの、まだ十分ではない。

老人会の役員において、女性は「手伝い」なら可能だが、「役員」は難しいという考えが根深い。

3. 必要なアクション

不合理なことがあったら声を上げることが必要。

女性が活躍しやすい環境を作る必要がある。

PTA 会長は日本国籍がなくても可能。

PTA 委員は女性が多い。

4. まとめ

男女共同参画は、考え方や制度面では進歩が見られる一方、職場や地域社会においては依然として課題が多い。声を上げることや環境整備を積極的に進めることが重要である。